

# こがねい 市議会だより

第160号  
12月定例会

平成8年(1996年)  
2月15日発行

発行/小金井市議会 編集/議会報編集委員会  
〒184 小金井市本町六丁目6番3号 TEL (0423) 83-1130(直通) FAX (0423) 87-1225

## 決算5件を認定

## 政治倫理条例を可決 行政手続条例は継続



平成8年小金井市元旦マラソン 小金井市も重要課題へ同様にスタートをきった

### 12月定例会日誌

12月4・5日 — 本会議 (2頁)

6・7・8日 — 一般質問 (2~4頁)

11日 — 厚生文教委員会 (5頁)

12日 — 総務委員会 (5頁)

13日 — 建設委員会 (5頁)

14日 — 予算特別委員会 (5頁)

15日 — ごみ問題対策特別委員会 (5頁)

18日 — 行財政問題調査特別委員会 (5頁)

19日 — 議会運営委員会 (6頁)

総務委員会 (5頁)

建設委員会 (5頁)

21日 — 本会議 (6頁)

22日 — 本会議 (6頁)

この議会報は再生紙を利用しています。  
ごみ減量と資源の再利用にご協力ください。

## 収入役に平塚義道氏を再任

平成7年第4回定例会は、12月4日に開会し、会期を1日間延長して、12月22日に閉会しました。

今定例会では、市長から当初、小金井市敬老金支給条例の一部改正についてなど議案10件が送付されました。その後、一般会計補正予算(第4回)など議案10件が送付され、合計20件のうち1件を継続審査としたほかは、すべてを可決しました。(7頁参照)

なお、開会初日の12月4日には、閉会中の委員会で審査を終了した決算認定5件、意見書1件、陳情7件の審査報告、討論、採決を行い、決算の5件は認定しましたが、意見書と陳情については4件を採択、1件を否決、3件を不採択としました。(7頁参照)

また、12月5日には、議員から「小金井市議会議員の政治倫理に関する条例」が提出され、全員一致で可決しました。(2・7頁参照)

総務委員会では、行政手続条例の制定を継続審査としました。(5頁参照)

予算特別委員会では、一般会計補正予算(第4回)に対し、財政危機といわれ市民に負担をかけるばかりでなく、行政内部からも積極的に努力を行い効率的な事務運営を行うよう意見・要望がなされました。(5頁参照)

12月21日の本会議では、委員会付託審査案件の審査報告、討論、採決を行っているなかで、午前0時に近づいたため、会期を1日間延長しました。

最終日となった12月22日は、午前0時5分過ぎから本会議を開き、委員長報告後の討論、採決を行いました。さらに、意見書11件をすべて可決し、閉会しました。

本 会 議

(4日・5日・8日)

▼4日の本会議は、一般会計補正予算等10議案を上程し、1議案を即決した。(詳細は、7頁参照)

また、9月定例会で継続審査としていた平成6年度東京都市小金井市一般会計歳入歳出決算を含む決算認定5件を認定しました。

収入役を再任

12月31日で任期満了となる現収入役平塚義道氏の再任を同意しました。任期は平成11年12月31日までです。



平塚義道氏

議員定数削減の陳情を採択

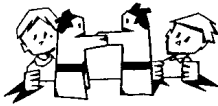
9月定例会で継続審査となり、閉会中の11月7日・29日の議会運営委員会、審査を行い、委員会として11月29日に採択とした。7陳情第28号「定数2削減を条件として市議会議員の資質向上のため報酬の一定額引き上げを求める陳情書」は、本会議初日の委員長報告後の討論を行い採択されました。(6・7頁参照)

平成6年度決算認定

11月8日・9日・10日の3日間にわたり、決算特別委員会が開かれ、議長を除く24人の議員全員で審査を行い、決算認定5件すべてを認定しました。(6・7頁参照)

平成6年度決算を認定

▼8日は、一般質問終了後、職員給与条例の一部改正とそれに関連した補正予算4件が、追加送付され、それぞれ総務委員会と予算特別委員会に付託されました。給与条例の一部改正については、財政危機だと市民に負担を強いるだけでなく、行政側からも積極的に方策をねり財政危機を乗り越えるような努力をみせてほしいとの意見・要望がありました。



一般質問 (6・7・8日)

マンション居住者への施策の充実

井上議員 市内のマンションは山棟・417戸になっていて、(1)住宅マスタープランに位置づけるべきだ。(2)公共施設を併設するべきだ。(3)市民全体の代表者として名誉と品位を害するような一切の行為を慎むこと等が定められています。



共有部分の固定資産税の減免を(ルミナス武蔵小金井)

ここが聞きたい ただしたい

防災に強い街づくりをめざして

大島議員 (1)消防団OBや防災に関心の市民の参加による防災委員会制度を作り、防災まちづくりを進めたい。(2)一時避難所に指定されている小中学校の安全対策、とくに危険な方年塙対策は、(3)学校のプールに採水口がないところがあるが、非常時に使えるように対策は、(4)災害時に学校の施設管理員の対応マニュアルはあるのか。

北北海道などで官公接待の実態を公表している市民オンブズマンが活躍している。(7)市長の見解は、(4)党市議団は川崎市を調査したが小金井市でも導入すべきだ。(5)市民の苦情を徹底的に処理していること認識している。(1)財政の健全化のあとを検討したい。

交番の移転問題について

林議員

武蔵小金井駅南口の交番は昭和27年に開設、昭和48年に移設され今日に至っているが、開設されてすでに43年になる。中町三丁目の交番はすでに一昨年廃止され、小金井警察署も新小金井街道の貫井トンネル上差点角に新築、平成9年には移転の予定で、今また武蔵小

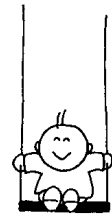
金井駅南口の交番が平成八年三月半ばに北口に移転し、そのために撤去、廃止されたい。この地域が一年ぐらいい間に警備・防犯体制の空白域になる。市民が不安を感じるのには無理からぬことと思つて、(7)武蔵小金井駅南口交番の移転を市は組織上承認しているのか。(1)新交番の規模、機能体制は、(2)市は南口交番の必要性を認めているのか。(3)企画財政部長 (7)7年5月に初めて知った。市としては要望して対応を見守りたい。

意見書(要旨)

希望する全ての子どもを全日制高校進学保障を求める意見書  
子どもたちがこれ以上受験戦争と差別に苦しめられることなく、希望する子どもにも豊かな高校教育が保障されるよう強く望み、要望する。  
提出先 東京都知事  
賛成 日本共産党、社会党、大衆党、行革進、環境クラブ  
反対 明政会、自民党、新政策フォーラム(1)  
退席 明政会、自民党(1)

意見書

今定例会では、議員による意見書11件が提出されました。また、6月定例会で継続審査とされていた意見書1件もあわせて審査し、11件を可決、1件を否決しました。



市政全般について、議員が自由にただせる一般質問の制度があります。今定例会では、発言通告をした14人の議員のうち、都合により辞退した中根議員を除く13人が3日間に行われました。質問内容が多かつたものは、保育施策とごみ問題についてなどでした。以下はその要旨です。(2・3・4ページ、原稿は各議員が作成)

### 学校のプールに 腰洗い槽は必要か

**五十嵐議員** 学校のプールの腰洗い槽を廃止し始めたところが増えている。例えば北海道、大阪府、兵庫県、広島県、宮城県、岡山県、東京都、神奈川県などの県内のいくつかの市で廃止の方向で動いている。こうした動きの背景には、設置を始めた頃と比べ時代の流れと共に水の入れ替え

### 地域福祉防災のための 住民ボランティアの 役割について

**和田茂議員** 保健・福祉・医療の総合的サービスを受ける要介護者・家族にとって、その窓口が複雑である。行政で対応できない分、ボランティアの力が必要になる。行政のように位置づけられているか。最近、農工大で



保健・福祉・医療の総合的サービスが望まれる(桜町在宅サービスセンター)

方式が技術的に改良されたために、平成4年に厚生省が「原則的には腰洗い槽は不要だ」という通達を出したということがある。腰洗い槽には高濃度の塩素が含まれるが、塩素は消化器系の粘膜に強い刺激を与えて炎症を引き起こし、発ガン性の物質を生み出す原因ともなる。(7)廃止の理由の一つはプールの水の入れ替えを循環ろ過方式で行っているかどうかであるが、小金井の小中学校のプールはどうか。(8)塩素そのものを、ティアについては検討している。

**2**自主防災組織の進捗状況と災害時には大きな力となる赤十字や消防団のボランティアの人々の位置づけについて。**総務部長** 現在11団体、総世帯数比18・5%の組織率。ボランティアと自主防との関わりは、今後の課題である。**3**市域11km<sup>2</sup>の内、固有地は75万m<sup>2</sup>、二つの国立大学で大半を占める。最近、農工大通安全上、大卒側に道路を拡幅し歩道を確保するよう要請すべし。また、広域避難場所に指定している国立大学2

### 沖縄県民の米軍基地縮小撤去の声に 野見山議員

**野見山議員** 沖縄での5000件以上の米兵の犯罪と基地の存在は無関係でない。横田基地の返還を市長会で要求した経緯やフランスの核実験に反対声明を出した大久保市長に沖縄の問題でも行動してほしい。少女暴行事件や沖縄県民の基地の縮小撤去の要求への見解は、

### 国際問題なので、 やかく申すべきではないが、 犯罪はあってはならないが、 被害はあってはならないが、 障害を持つ子を普通学 級で学ばせる統合教育の推進 が国際的にも時代の趨勢に なっているが、見解は、(1)学 校施設のスロップ化や車イス 用トイレの計画の設置を。 (2)親が就学検査を受けること は義務か。(3)就学指導委員会 の決定は強制力があるのか。

よって手帳のある者、老人福祉手当受給証の提示とか広く救済の道が開ける。**3**平成3年10月、リサイクル法が施行された。小金井市も地球環境保全の観点から工事残土の処理についてリサイクル化することが行政責任と針を明らかにしている。基本方針を明らかにしてほしい。**建設部長** 2700m<sup>3</sup>出るが、自由処分である。今後、他企業による占有工事等も含め、改良土の使用等、全般的立場を踏まえ、自然環境に配慮したリサイクル型に進めたい。

**「市政改革」を真に市民  
のものにするために**  
**小尾議員** 行政改革の核心部分として市職員の削減と共に、市民のための市役所実現めざし、全職員がネットワークを構築すべきだ。**市長** 住民サービスの基本だ。職員は全体の奉仕者であることを理解させ、完全着用に向けて努力する。**2**自宅療養中の、殆ど、寝たきり、状態の高齢者でも現行法上、在宅投票制度を利用できないで、選挙権を奪われている人がいる。人権問題だ。(7)小金井市の実態は、(1)解決策は、  
**選挙管理委員会事務局長** (7)高齢者33名、障害者約50名計約20名中、在宅投票制度利用者42名、約20名がこの制度から外れている。(1)法改正に



**市政の重要課題を市民に知らせる努力を**  
**稲葉議員** 小金井市は全国の中で個人市民税は7位、財政の弾力性を示す経常収支率は60位、その原因は人件費比率で60位、そのため市民に還元される投資的経費比率は62位である。(7)このように財政状況の原因は、(1)市の財政再建のため市職員の削減を果たさねばならないが、このように市民に周知しているか。**行政再建担当部長** (7)経常収支比率に占める人件費比率が問題点であり、昭和40年代から事業を直接執行してきたことから原因がある。(1)職場しながら市に知らせる。



統合教育の推進を(市立第二小学校さくら学級)

**意見書(要旨)**  
**輸入農産物の適正な表示を求める意見書**  
農産物の品質表示基準ガイドラインを早急に定め、輸入農産物についても、産地や農法(使用農薬など)に關し消費者に必要かつ適正な情報を表示することを求める。  
提出先 農林水産大臣  
〔採決結果〕 全員賛成  
**批判高まる薬害エイズ問題の全容解明を求める意見書**  
厚生省の対応の遅さが被害拡大を招いたのではないかと、この批判が日増しに強まっている。被害者の無念さに深く思いをいたすと同時に、問題解明を図り政府に謝罪を求め、被害者・遺族に可能な限りの補償をなし、同種の事件再発を防止するような対応を強く求める。  
提出先 内閣総理・法務・厚生大臣  
〔採決結果〕 全員賛成  
**高齢者・障害者等の選挙権行使にかかわる法的整備を求める意見書**  
市内に30人近くいる在宅療養高齢者・障害者のうち、郵便投票の許可を受けている者は40人ほどである。基本的人権を保障するための法的整備を求める。  
提出先 内閣総理・法務・自治・厚生大臣、東京都知事  
〔採決結果〕 全員賛成  
**衆議院議員選挙小選挙区の定数不平等配分是正を求める意見書**  
公職選挙法の一部改正により、衆議院議員選挙に小選挙区比例代表立制が採用され、一票の重みが特別の合理性な根拠もなく選挙区間で2倍以上の格差を持つことは、一人一票の平等選挙の本質から許されぬ。早急には是正を行うよう強く要望する。  
提出先 内閣総理・自治大臣  
〔起立採決結果〕 賛成 11 公明、明政会(1)、新政策フォーラム、自民党(1)、社会党、市民権、生活者ネット、行革連  
反対 11 日本共産党、明政会(2)、自民党(1)、大衆党  
退席 11 環境クラブ  
**生活権を保障し誰もが地方議員選挙に立候補し、又は議員活動ができることを求める意見書**  
地方議員になると定例会・委員会等の出席で継続して他の常勤の職業をもつてはならない。誰でも地方議員に立候補でき、当選後の議員活動、政策の立案、行政の批判や監視ができるように、休職扱いや復職等できるための法律を早期に制定するよう強く要望する。  
提出先 自治大臣  
〔採決結果〕 全員賛成  
**都の私立幼稚園児の保護者補助削減に反対する意見書**  
都が計画している「私立幼稚園等園児保護者負担軽減事業費補助」の削減を中止し、現行補助制度に生活保護世帯等の補助額を増額するよう求める。  
提出先 東京都知事  
〔採決結果〕 全員賛成



遊び場以外にも広い役割を担っている児童館活動(東児童館)

### 児童館活動の充実と適正な職員配置を

**森戸議員** ①児童館は遊び場の提供だけでなく、問題を抱える子どもと親の相談相手、小中学校、教育相談所との接点という役割を担っている。(2)不登校の子どもが児童館に相談に来た場合、対応ができるように制度化しないか。(3)中高生を対象にした事業を拡げないか。(4)職員の合意を得て、日曜・夜間を開館しないか。(5)企画に子どもが関わられる子ども委員会、大人の児童館運営委員会を設置しないか。(6)保育園と連携しないか。(7)わんぱく夏まつりを市の責任ですすめないか。

**福祉部長** (7)今後、検討したい。(1)ニーズの高い事業として対応したい。(2)難しい。(3)保健福祉計画の見直し作業の中で検討したい。(4)自主運営の方向である。(5)保育園に通わせる親にとって切実な願いになっていく公立保育園の(7)延長保育は、(4)緊急一時保育は、(6)産休明け保育を実施しないか。

**福祉部長** (7)実施にむけて職員と協議中である。(4)今後、職員と協議中である。(4)今後、職員と協議中である。(4)今後、職員と協議中である。

### くじら山下原つばと第三調節池計画について

**若竹議員** ①(7)野川第一調節池越流堰部分を自然な形にするように要望を。(4)低くしたくじら山に盛土を。(7)くじら山下原つばのこれからは、(7)要望する。(4)都の所管だ。意見として伺う。(7)現在、時問当たり50ミリ対応として野川

川の改修を進めているが、くじら山下原つばの第二調節池計画は外された。しかし75ミリ、100ミリ(70年に1度ある)計画では必要になるため、将来に備え、多目的利用にはなかなか得ないか。②子どもと一緒に利用しやすいう市民施設の配慮として、(7)上之原会館内こみ箱表示

から実施したい。  
④高齢者の歩行支援用具であるシルバーカーを日常生活用具として貸付しないか。  
福祉部長 都の制度に乗って実施したい。  
■その他、福祉共同作業所のあり方、障害者の雇用問題について質問。

### 高齢者福祉の充実を

**長谷川議員** ①高齢者福祉の充実に向け、(7)「老人いこいの部屋」の効率的活用と日曜日の一般貸出しができないか。(1)福祉、保健、医療のネットワーク化で、24時間の介護サービス体制を実施しないか。(2)学校調理室などの利用で、配食サービスを飛躍的に増やさないか。

**福祉部長** (7)高齢者の利用の実態を調査し、日曜日の一般開放を検討したい。(1)サービス調整チームが努力している。ホームヘルプサービスの24時間体制について検討していく必要がある。(2)増やしていくことは困難な状況にある。

②地元中小業者のくらしと営業をまもる立場から、(7)大資本系コンビニ店の経営の実態調査はすすんでいるか。(1)

紙おむつは外へについて。(4)市民課前のペーパーベッドを利用しやすう。(7)男性用トイレにもペーパーベッドを。  
**市民部長** (7)トイレ内こみ箱を利用できるようにする。  
**総務部長** (4)特段問題はなない。  
**助役** (7)男性と女性が共用できる子ども用コーナーも必要という方向性である。  
■他の質問は標準服について。

大丸ピーコック・オリンピックの出店にあたって、小売業に占める大型店の面積シェアが55%になり、小零細小売業者にとつて大変な影響があることを都に申し出る気があるか。(7)「商業振興基本条例」(仮称)を制定しないか。  
**市民部長** (7)実態調査をすすめていきたい。(4)大店審にそういう意見聴取の会議があるので申し述べたい。(7)商業ビジョンの実現にむけ、来年度以降、中・長期計画をつくっていく。

### ごみ減量を進めるために

**渡辺(大)議員** ①ごみ行政について。(7)調布市や国分寺市で、ごみ減量に効果をおいている「可燃ごみ回収日」について、本市でも7年4月より実施予定だったが延期になっている。その理由と実施時期を明らかにせよ。(1)可燃ごみの大半を占める紙ごみも資源の回収せよ。(2)ごみカレンダーにペーパーボトルとトリーの拠点回収場所を地図入りで明記せよ。

**生活環境部長** (7)収集方法・班の編成・行政改革に絡む一部委託を協議しているためであり、年度明け可能な限り早く実施したい。(4)包装紙だけ束ねてもらう方法もあるかと思うが、市民の協力を求めるのは無理であろう。(7)紙面が開かれた行政改革を進めるために、(7)行政改革

助を。また、家賃の補助等、園児が少ない時期でも安定して運営ができるような保障を。(4)在籍児童減補助金を9月まで実施を。(7)東京都は保育室運営事業へ補助金を出しているが、補助事業の見直しと答申事業の存続を求めていくべき。  
**福祉部長** (7)認可保育室を補完している役割を担っている。(4)「運営費」で保育室全体の運営をしていきたい。(4)4月、5月の補助で在籍児童減補助の目的はほぼ達成されている。(4)現段階では、そのような働きかけをする意思はないが、事実関係を把握してみたい。  
■他に可搬式ポンプの活用の方について、宣伝・周知をさらに行うよう質問した。

推進市民会議及び部門別市民委員会の設置を。(1)職員団体(組合)との交渉・妥結事項、算書等を市民に公開せよ。  
**行政再建担当部長** (7)職場協議がまとまり次第、設置の必要性を相談したい。  
**職員担当部長** (1)他市との均衡を失った協定や覚書はないし、両当事者の納得なくしては公開できない。

現行の「福祉定期預貯金」制度の抜本的改善を求める意見書  
現行の「福祉定期預貯金」制度の対象を高年齢者・一人親世帯などにも拡大適用し、預貯金金利を5%以上に一人親世帯の上限を引き上げ低金利の時期のみでなく、特別の保証制度として実施するよう改善を求める。  
提出先Ⅱ内閣総理・大蔵・郵政大臣  
(採決結果)全員賛成(退席Ⅱ明政会、公明、自民党、市民権、生活者ネット)

**東京都に敬老金の存続を求める意見書**  
高齢者福祉の充実には重要な課題になっており都が敬老金を安易に廃止するのではなく市長会等の意見を踏まえ、存続されることを強く要望する。  
提出先Ⅱ東京都知事  
(起立採決結果)  
賛成Ⅱ日本共産党、公明、社会党、行革連  
反対Ⅱ明政会、新政策フォーラム(2)、自民党、生活者ネット  
退席Ⅱ新政策フォーラム(1)、大衆党、市民権、環境クラブ

▼日の出町谷戸沢処分場の汚染に関するデータの開示を求める意見書  
賛成討論(要旨)  
日本共産党 大島議員  
谷戸沢処分場地下水の汚染の疑いがあると、日の出町付近住民が公害協定に基づき、地下水水質観測データの開示を求めたが、処分場組合は公害協定に違反し拒否したことが最大の問題である。先頃、一部データの開示があり地下水汚染は明白である。日本環境学会はデータ分析の結果、処分場の遮水シートに破損以外に原因は考えられないと見解を発表した。また、環境汚染の疑いが一層濃厚になっているのに、同じ工法で第二処分場を強制執行する事は認められない。データ開示問題と第二処分場のあり方を対立的にとらえず自然環境を守るためデータ開示に賛成する。  
(起立採決結果)  
賛成Ⅱ日本共産党、新政策フォーラム(1)、大衆党、生活者ネット、行革連、環境クラブ  
反対Ⅱ公明、明政会、自民党、社会党、新政策フォーラム(1)、市民権  
退席Ⅱ新政策フォーラム(1)

場協議がまとまり次第、設置の必要性を相談したい。  
**職員担当部長** (1)他市との均衡を失った協定や覚書はないし、両当事者の納得なくしては公開できない。

場協議がまとまり次第、設置の必要性を相談したい。  
**職員担当部長** (1)他市との均衡を失った協定や覚書はないし、両当事者の納得なくしては公開できない。

# 委員会の動き

議案、請願、陳情の審査  
結果は7頁、継続した案件は8頁を参照してください。

## 厚文委 (11日)

厚生文教委員会(小尾武人委員長)は、小金井市敬老金支給条例の一部改正等8件を審査し議決、陳情1件を趣旨採択した。また、請願2件、陳情4件は、引き続き審査するため継続審査と決定した。

## 敬老金条例を改正

金が一般会計歳出に占める割合は一定しており、この削減は認められない。高齢者福祉のあり方を見つめ直す必要があると考える。今後、施設流れており、これらを下げることはならないと考える。特別調整手当や職務加算制度を見直さないか。

## 総務委 (19日)

総務委員会(大島龍男委員長)は、印鑑条例の一部改正、行政手続条例の制定等10件を審査した。議案9件のうち8件を可決、1件を継続審査とし、陳情1件を保留と決定。

## 給与条例を可決

昭和61年度以降、大都会人勧の率による。今後、給与制度のあり方も都務委員以外の議員の発言を許可し審査したが、継続審査と決定した。

## 給与条例の一部改正

今年度の都下各市の給与改定率は、13市が

## 建設委 (19日)

建設委員会(井上忠男委員長)は、前原3丁目、いちょう広場の確保を求める陳情3件を審査し、1件を趣旨採決、2件を継続審査としました。

## 陳情を継続審査

ぐわいではないのか。当初からの計画はどうかであったか。平成6年に、貫井坂下の地域に温水プール建設を要望する請願書が趣旨

## 栗山公園往復バスの運行改善を求める陳情

平成7年4月から11月まで7か月の間で、運行回数が31回のうち

## 決算委 (11月8・9・10日)

決算特別委員会(藤原照委員長)は、平成6年度小金井市一般会計歳入歳出決算及び特別会計歳入歳出決算4件、特別会計の審査を行いました。その結果、すべてを賛成多数で認定するとともに、今定例会初日(平成7年12月4日)の本会議で委員長から審査報告がなされました。本会議における採決結果は7頁に掲載。



決算特別委員長 藤原 照

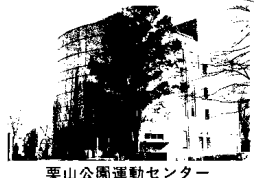
## 平成6年度一般会計歳入歳出決算

不況が進行しているなかで、財源の確保が課題となっている。①国に対して働きかけ。②競輪等の収益事業の状況は。③市長会を通じて、一定働きかけられているが、財源確保については不況の努力を行っている。④施設の改修や、新しい方法の導入により若干売り上げが向上している。今後、市の配分を高めるよう努力したい。

## 決算5件を認定

戻入の時期がいつであったか。②予算案を組むに、前年度実績を基本としな

戻入の時期について指摘があった。今後このようになったが、このような金額で契約するよう精査したい。



栗山公園運動センター

## 市長交際費の公開を

市長交際費の使途を公開したい。相手方の識別ができるものについては、公開は難しいと考えるが情報公開制度の確立にあわせて今後整備していく問題と考えている。

## 放置自転車対策について

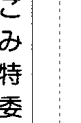
①料金が低いとは考えていない。②定期使用と一時使用の差によるものと考えている。

## 予算委 (14日)

予算特別委員会(渡辺昭吉委員長)は、平成7年度小金井市一般会計補正予算(第3回)一般歳入歳出決算7件を審査し、可決しました。

## 補正予算7件を可決

武蔵小金井北口第一駐輪場が廃止され、西友(第4回)では、財政が緊迫しているなか、職員等の人事院勧告による昇給等は、なるべく低い方向で抑え、市民だけに負担を要求しないで、市内部から積極的に努力を行ってほしいとの要求がなされました。



予算特別委員長 渡辺昭吉

## ごみ特委 (15日)

ごみ問題対策特別委員会(五十嵐京子委員長)は、アンケート調査について、調査対象を女性に限定せず広く調査し、陳情1件を審査し、議案1件、陳情1件を可決、調

## 最終処分場問題で質疑

査対象とし、設問の内容についても委員会の意見を反映させたものとしな

土地取用法的に踏み切った理由は、処分場の判断によるものである。

## 行財政特委 (18日)

行財政問題調査特別委員会(黒川輝秀委員長)は、調査等5件を審査し、請願1件及び陳情1件を不採択、陳情1件を採択とし、調査1件、陳情1件を継続審査と決定した。

## 削減撤回の請願を不採択

削減を撤回し、0歳児の定員増と延長保育や産休明け保育の実施を求める請願と陳情について、当局から職協協議案による削減計画は、看護婦・栄養士の配置を都基準にし、サービス低下とならぬよう合計と工夫を出し合うとの答弁がなされた。延べ10人の委員が意見、要望を述べ、4人の委員が討論を行った。起採決の結果、いずれも不採択と決定した。

議 運 委

議会運営委員会(村野静司委員長)は、陳情1件を審査し不採択と決定した。

議員定数削減を行わない陳情書を尊重する陳情  
採決にあたっての各委員の主な意見

(反対意見) 議員定数を削減することの陳情は再度も出されてお、定数について考えざるを得ない。採決は行われず、交通機関や情報が発達して

本 会 議

(21日・22日)

▼21日の本会議は、各委員会の委員長報告の後、討論採決を行いました。1件の採決を残し会期終了時間に近づいたため、会期を1日間延長しました。

敬老会支給条例の一部改正

平成8年4月1日から、東京都敬老会支給条例の一部改正にあわせて、敬老会支給対象者の年齢を現在の68歳以上を75歳以上にし、年額1万円を500円とするなどの改正が行われます。

印鑑条例の一部改正

平成8年1月16日から、印鑑登録できる印鑑の大きさが、25ミリメートルまでの正方形の印影が登録できるようにになりました。

今定例会では、議案・請願・陳情・意見書に  
対し、延べ14議員が26件の討論を行いました。  
そのうち14件の討論(要旨)を掲載します。  
なお、討論後の審議結果は、7頁をご覧ください。

議 案

平成6年度東京都小金井市一般会計歳入歳出決算の認定

平成6年度東京都小金井市一般会計歳入歳出決算の認定  
賛成討論(要旨)  
明政会 渡辺(昭)議員

6年度の決算は市の将来像

る市民サービスの向上等、多額の努力がみられた。しかし、経常収支比率の約9%は景気後退減税のためであるが、人件費の多いのが要因であり、財政健全化に努力して欲しい。限られた財源で可能な限り市民要望に応える努力は大いに評価できるので、賛成討論とする。

日本共産党 森戸議員

第1に、中央線立体化促進の立場だが、負担金は利子も含まれて償還で、軽減のため限られた財源で可能な限り市民要望に応える努力は大いに評価できるので、賛成討論とする。

日本共産党 長谷川議員

第1に、国民健康保険税を13年ぶりに大幅に値上げし、固定資産税、都市計画税の増額、また、事業系ごみの全面有料化や体育館の使用料の値上げなどに示されるように、市民へ値上げと増税の影響が色濃くあらわれた決算である。第2に、リース庁舎、栗山公園健康運動センターの管理委託費、美術の森の茶室のよう、財政運営に無駄と無計画が多く指摘されているが、改善されていないこと。第3に、東小金井駅北口地区、市民参加型視型の行政でまちづくりを進めてきた。よって、反対する。

平成7年度東京都小金井市一般会計補正予算(第3回)

三磨、立川中央線連続立体交差事業が認可され小金井市の悲願達成事業が開始となり生活・経済環境の改善に誠に応はしい事であり、今回の第3回補正予算額は取支2億6900万円ですが、連続立体交差事業関連で2億6700万円あり、正に連続立体交差事業開始の記念すべき予算と言えま、しるかに、これに反対が、唱える議員には開いた口がふさがりません。将来の発展と生活・経済環境の改善の端緒をつぶさそうとは、反市民的態度と断言します。批判ばかり協力・賛成する事こそ党利党

略でなく市民の為を考えた態度と評えよう。  
日本共産党 板倉議員  
第1に、今回の削減内容は当事者の理解、合意を得ていない。しかも、お年寄りからモノを取り上げて、お年寄りのために使うというのは本末転倒。  
第2には、利子を含めて10億円を買った庁舎建設用地をほったらかして、1口100万円の家賃を支払う第二庁舎こそ改めるべき。  
第3には、高齢化社会を迎える費用がかかるというが、昭和34年度に条例が制定されて以降、財政に占める割合は一貫して、75歳以上についても見直すと言いが、これは政策の切り捨てであり、福祉の後退以外のなにものでもない。

▼小金井市議会議員の政治倫理に関する条例  
賛成討論(要旨)  
公明 小尾議員  
今、日本の政治は、市民感嘆とほとんどない所にあり、国民の政治不信はかつてないほどの危機状態にある。市民、国民から信頼される議員が今こそ求められている時はない。私小金井市議会に、寄付・金品の授受に關し、政治倫理規定を遵守することとを勿論、特に現今、小金井市が直面している厳しい市政環境の中で、「市民のための政治、市民のための議員」をめざす私達の立派な精神と一致する本条例の意味を深く受け取り、思いを致し、公正、誠実に議員活動を展開することをこ

環境クラブ 若竹議員  
まず推薦された方々を批判するものではないか。委員候補者5人のうち2人は女性で、パーセントは40%である。この点では市が昭和3月3日に策定した「もに生きる小金井市行動計画」中の、市政に女性の意見と視点を反映させるために、女性委員のいない審議会をなくすよう、2000年には50%を目標とする、に合致し評価できる。しかし、5人の委員の年齢にもう少しバラつきがはしかつた。また、エイズ、子どもの権利など多様な課題の年輪的、相識者と委員との年齢的ギャップが支障とならぬよう、

要望したうえで賛成する。  
3名の削減の撤回を求める請願書  
生活者ネットワーク 五十嵐議員  
平成6年度決算で、経常収支比率10.9と小金井市は全国ワースト3位になった。その主たる原因は人件費比率が高いことである。このままでは赤字再建団体になるおそれがある。現在提示されている再建計画は、全ての部署で少しずつ職員数を減らすという内容で、こうした方法がベスとは言いきれないが、現状他の方法では実現不可能と

行革推進 林議員  
議員定数の削減を主張すると、私の年々の主張からすると、議員定数の削減には賛成だが、それを条件として報酬を上げよ、とする趣旨には賛成できない。報酬を引き上げれば、資質のよい議員が増えてくる。証があるとは思えない。報酬の引上げなどができる財政環境にない。報酬の引上げは事実上市長の提案に専属し、本条例は議員にお手懸き審議会を求めるとになり、報酬審議会を制度を形がいかねない。しかし、議会の審査にないまま報酬引上項目が含まれていないからといって、私の年々の主張であった議員定数の削減の項目までも否定し、この陳情を不採択とはできない。

日本共産党 井上議員  
第1は、報酬審議会が「値上げは必要ない」という答申を出した直後に市議会が多数で報酬の値上げを要求することとは、「お手盛り」です。  
第2は、「財政危機を口実に学校・保育・学童保育・児童館などの事業系のごみ・商店などの事業系のごみの有料化、敬老金の支給を75歳以上に」という提案を出したとき、議員の報酬の値上げなどともありません。  
第3は、議員の報酬の値上げと議員の資質の向上とは関係がありません。  
第4は、これ以上議員を減らすことは、議会制民主主義

に反し、市政をチェックする機能を失うことになり、以上から陳情に反対です。  
大衆党 野見山議員

9月に報酬審議会が議員報酬の引上げを今回見送る答申を出し、それからわずかの中でこの陳情を採択すれば、市民感嘆を欠いたと言われ、議員報酬をあげれば、議員の質が上がるという論理を進めていけば、報酬が上がるほどいいことになる。状況によれば20人もよい議会になる。定数が減れば、当選ポスターラインが上がり、死票が増え、一般の人が立候補しにくくなる。その結果、安泰になる強固な組織をバックとした議員が議会で大々的な部分を占め、市民の多様な意見は反映されず、少数の議員で減らされた議員の報酬を分けることとなる。よって反対する。

明政会 稲葉議員  
昭和22年の町議会選挙以来の議員定数26を削減すべきである。①当時と比較して交通・情報伝達手段の進歩。②行政面積が狭く人口密度が高加で、その意見は市政に反映する。③各種審議会等の市民参見も充分反映されている。④現在欠員1人の25でも議会も市民から何れも不都合の声を聞いていない。⑤26の定数は当初から削減はしていない。⑥197人の職員削減を果たすとき議会もともに痛みを感じるべき。⑦定数削減の陳情採択で議会の意思は既に決定している。以上により本陳情に反対し、今後議員削減条例を提案したい。

討 論

ここに決意するものである。  
人権擁護委員候補者の推薦について  
環境クラブ 若竹議員  
まず推薦された方々を批判するものではないか。委員候補者5人のうち2人は女性で、パーセントは40%である。この点では市が昭和3月3日に策定した「もに生きる小金井市行動計画」中の、市政に女性の意見と視点を反映させるために、女性委員のいない審議会をなくすよう、2000年には50%を目標とする、に合致し評価できる。しかし、5人の委員の年齢にもう少しバラつきがはしかつた。また、エイズ、子どもの権利など多様な課題の年輪的、相識者と委員との年齢的ギャップが支障とならぬよう、

陳 情  
▼定数2削減を条件として市議会議員の資質向上のため報酬の一定額引き上げを求める陳情書  
新政策フォーラム 渡辺(昭)議員  
小金井市の財政状況は、北海道多摩市・大阪府守口市に次いで全国ワースト3位の硬直状態にある。このような状況は、「定数26人」の議会の下に引き起こされたもので、しかも責任は26等分された誰しも負わなければならない無責任構造がある。

賛成討論(要旨)  
明政会 渡辺(昭)議員  
6年度の決算は市の将来像

健康運動センターの開放、駐車場の整備、事業系一般廃棄物手数料改定、商店振興の努力、一、小内運動場の改築、福祉マツ子作帳、福祉基金の設置、住民台帳の電算化による

の実現に向けての施策が多く見られる。都道27号線、3、4・12号線の拡幅、栗山公園健康運動センターの開放、駐車場の整備、事業系一般廃棄物手数料改定、商店振興の努力、一、小内運動場の改築、福祉マツ子作帳、福祉基金の設置、住民台帳の電算化による

の現況は、市民の向上等、多額の努力がみられた。しかし、経常収支比率の約9%は景気後退減税のためであるが、人件費の多いのが要因であり、財政健全化に努力して欲しい。限られた財源で可能な限り市民要望に応える努力は大いに評価できるので、賛成討論とする。

日本共産党 森戸議員

第1に、中央線立体化促進の立場だが、負担金は利子も含まれて償還で、軽減のため限られた財源で可能な限り市民要望に応える努力は大いに評価できるので、賛成討論とする。

日本共産党 長谷川議員

第1に、国民健康保険税を13年ぶりに大幅に値上げし、固定資産税、都市計画税の増額、また、事業系ごみの全面有料化や体育館の使用料の値上げなどに示されるように、市民へ値上げと増税の影響が色濃くあらわれた決算である。第2に、リース庁舎、栗山公園健康運動センターの管理委託費、美術の森の茶室のよう、財政運営に無駄と無計画が多く指摘されているが、改善されていないこと。第3に、東小金井駅北口地区、市民参加型視型の行政でまちづくりを進めてきた。よって、反対する。

平成7年度東京都小金井市一般会計補正予算(第3回)

三磨、立川中央線連続立体交差事業が認可され小金井市の悲願達成事業が開始となり生活・経済環境の改善に誠に応はしい事であり、今回の第3回補正予算額は取支2億6900万円ですが、連続立体交差事業関連で2億6700万円あり、正に連続立体交差事業開始の記念すべき予算と言えま、しるかに、これに反対が、唱える議員には開いた口がふさがりません。将来の発展と生活・経済環境の改善の端緒をつぶさそうとは、反市民的態度と断言します。批判ばかり協力・賛成する事こそ党利党

略でなく市民の為を考えた態度と評えよう。  
日本共産党 板倉議員  
第1に、今回の削減内容は当事者の理解、合意を得ていない。しかも、お年寄りからモノを取り上げて、お年寄りのために使うというのは本末転倒。  
第2には、利子を含めて10億円を買った庁舎建設用地をほったらかして、1口100万円の家賃を支払う第二庁舎こそ改めるべき。  
第3には、高齢化社会を迎える費用がかかるというが、昭和34年度に条例が制定されて以降、財政に占める割合は一貫して、75歳以上についても見直すと言いが、これは政策の切り捨てであり、福祉の後退以外のなにものでもない。

▼小金井市議会議員の政治倫理に関する条例  
賛成討論(要旨)  
公明 小尾議員  
今、日本の政治は、市民感嘆とほとんどない所にあり、国民の政治不信はかつてないほどの危機状態にある。市民、国民から信頼される議員が今こそ求められている時はない。私小金井市議会に、寄付・金品の授受に關し、政治倫理規定を遵守することとを勿論、特に現今、小金井市が直面している厳しい市政環境の中で、「市民のための政治、市民のための議員」をめざす私達の立派な精神と一致する本条例の意味を深く受け取り、思いを致し、公正、誠実に議員活動を展開することをこ

環境クラブ 若竹議員  
まず推薦された方々を批判するものではないか。委員候補者5人のうち2人は女性で、パーセントは40%である。この点では市が昭和3月3日に策定した「もに生きる小金井市行動計画」中の、市政に女性の意見と視点を反映させるために、女性委員のいない審議会をなくすよう、2000年には50%を目標とする、に合致し評価できる。しかし、5人の委員の年齢にもう少しバラつきがはしかつた。また、エイズ、子どもの権利など多様な課題の年輪的、相識者と委員との年齢的ギャップが支障とならぬよう、



# 議案・請願・陳情の審議結果

議案・請願・陳情名			各会派の態度 ○賛成 ×反対 △退席 会派名下の( )は所属議員数										議決結果		
			日本共産党(5)	公明党(4)	明政会(3)	新政策フォーラム(3)	社民党(2)	自民党(2)	大衆党(1)	生活者ネット(1)	市民権(1)	行革進(1)		環境クラブ(1)	
平成6年度東京都小金井市一般会計歳入歳出決算の認定について	決	歳出決算総額を317億2,311万円とするもの。	×	○	○	○ <sup>2</sup> <sub>△1</sub>	○	○	×	○	○	○	○	△	☆ 認定
平成6年度東京都小金井市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	決	歳出決算総額を46億15万5,000円とするもの。	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	△	認定
平成6年度東京都小金井市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決	歳出決算総額を20億5,106万7,000円とするもの。	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	認定
平成6年度東京都小金井市受託水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決	歳出決算総額を20億1,528万9,000円とするもの。	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	認定
平成6年度東京都小金井市老人保健医療特別会計歳入歳出決算の認定について	決	歳出決算総額を53億8,490万5,000円とするもの。	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
平成7年度東京都小金井市一般会計補正予算(第3回)	予	歳入・歳出予算の総額にそれぞれ2億6,901万1,000円を追加し、予算総額310億554万4,000円とするもの。	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	☆ 原案可決
収入役の選任に関し同意を求めることについて	即決	平成7年12月31日付で任期満了となる平塚義道氏を再任するもの。	△	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	同意
小金井市敬老金支給条例の一部改正について	厚	支給開始年齢を75歳以上と改正するもの。	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	☆ 原案可決
職員の給与に関する条例の一部改正について	総	職員の生活実態等を考慮し、国及び他の地方公共団体との均衡を図るもの。	○	○ <sup>1</sup> <sub>△2</sub>	○	○ <sup>1</sup> <sub>△2</sub>	○	○	○	×	△	○	○	○	原案可決
平成7年度東京都小金井市一般会計補正予算(第4回)	予	歳入・歳出予算の総額からそれぞれ49万1,000円を減額し、予算総額310億505万3,000円とするもの。	○	○ <sup>1</sup> <sub>△2</sub>	○	○ <sup>1</sup> <sub>△2</sub>	○	○	×	△	○	○	○	○	原案可決
平成7年度東京都小金井市国民健康保険特別会計補正予算(第4回)	予	予備費から総務費に組み替えるもので、予算総額にかわりはありません。	○	○ <sup>1</sup> <sub>△2</sub>	○	○ <sup>1</sup> <sub>△2</sub>	○	○	×	△	○	○	○	○	原案可決
平成7年度東京都小金井市下水道事業特別会計補正予算(第1回)	予	下水道費の中で組み替えるもので、予算総額にかわりはありません。	○	○ <sup>1</sup> <sub>△2</sub>	○	○ <sup>1</sup> <sub>△2</sub>	○	○	×	△	○	○	○	○	原案可決
平成7年度東京都小金井市受託水道事業特別会計補正予算(第3回)	予	歳入・歳出予算の総額からそれぞれ1,488万4,000円を減額し、予算総額20億7,855万8,000円とするもの。	○	○ <sup>1</sup> <sub>△2</sub>	○	○ <sup>1</sup> <sub>△2</sub>	○	○	×	△	○	○	○	○	原案可決
子どもたちの健やかな成長のために看護婦2名、栄養士3名の削減の撤回を求める請願書	行財	保育園の看護婦2名、栄養士3名の削減をしないことを求めるもの。	○	×	×	×	△ <sup>1</sup>	×	○	×	×	×	○	○	☆ 不採択
日の出町谷戸沢処分場に関する情報公開を求める陳情書	ごみ特	日の出谷戸沢処分場の情報公開を求めるもの。	○	×	×	○ <sup>1</sup> <sub>△1</sub>	×	×	○	×	○	○	○	○	不採択
衆議院議員選挙小選挙区の定数不平等配分是正に関する陳情書	総	衆議院議員選挙小選挙区の定数不平等配分の是正を求めるもの。	×	○	○ <sup>1</sup> <sub>△2</sub>	○	○	○ <sup>1</sup> <sub>△1</sub>	×	○	○	○	△	○	採択
不況打開、地元中小建設業の振興を求める陳情書	総	不況を打開し、地元中小建設業の振興を求めるもの。	○	×	×	×	○	×	△	×	×	×	△	○	不採択
東小金井駅開設時に市から「東部出張所用地を寄附してくれ」との要請によって、指定寄附した用地を寄附の趣旨どおりに活用されることを強く要求する陳情書	総	東小金井駅前土地を指定寄附のとおり、活用することを求めるもの。	○	×	×	×	△ <sup>1</sup> <sub>△2</sub>	△	×	○	×	△	△	○	不採択
希望する全ての子どもに全日制高校進学保障を求める陳情書	厚	希望する全ての子どもに高校進学の保障を求めるもの。	○	△	×	×	△ <sup>1</sup> <sub>△2</sub>	○	×	○	△	△	○	○	採択
定数2削減を条件として市議会議員の資質向上のため報酬の一定額引き上げを求める陳情書	議	定数2人を削減条件として、報酬引き上げを行い、議員の資質の向上を求めるもの。	×	○	○	○ <sup>2</sup> <sub>△1</sub>	△	○	×	×	○	×	×	○	☆ 採択
シルバー人材センター等への業務委託を積極的に検討して、職員の減員を図り財政再建を早期に実現することを求める陳情書	行財	市の業務をシルバー人材センターを活用し、業務委託を進めるよう求めるもの。	×	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	採択
看護婦・栄養士の削減の撤回と、くりのみ・わかたけ両保育園の乳児定員拡大を求める陳情書	行財	市の財政再建を理由に人員削減を行わず保育の充実を求めるもの。	○	×	×	×	△ <sup>2</sup> <sub>△1</sub>	△	×	○	×	×	×	○	不採択
昨年9月に採択された「議員定数の削減を行わないことに関する陳情書」を尊重することを求める陳情書	議	昨年9月に採択された趣旨を尊重することを求めるもの。	○	×	×	×	○ <sup>1</sup> <sub>△2</sub>	△	×	○	×	×	×	○	☆ 不採択
平成7年度東京都小金井市国民健康保険特別会計補正予算(第3回)	予	歳入・歳出の総額にそれぞれ、2億1,208万2,000円を追加し、予算総額48億4,999万円とするもの。	×	○	○	○ <sup>2</sup> <sub>△1</sub>	△	○	×	×	○	×	×	○	※表中「付託委員会」欄の文字は次の名称の省略です。 <b>即決</b> ：委員会付託を省略し、本会議で採決したもの <b>総</b> ：総務委員会 <b>建</b> ：建設委員会 <b>厚</b> ：厚生文教委員会 <b>予</b> ：予算特別委員会 <b>決</b> ：決算特別委員会 <b>ごみ特</b> ：ごみ問題対策特別委員会 <b>行財</b> ：行財政問題調査特別委員会 <b>議</b> ：議会運営委員会 <b>可決</b> ：市長から提出された議案に対して賛成されたもの <b>採択</b> ：可決と同意旨で請願や陳情に対するもの(不採択は逆) <b>認定</b> ：市長から提出された議案に対して認定されたもの ※「議決結果」欄の☆印は、討論が行われたものを示す。
平成7年度東京都小金井市受託水道事業特別会計補正予算(第2回)	予	歳入・歳出予算の総額から、それぞれ3,745万8,000円を減額し、予算総額20億9,344万2,000円とするもの。	×	○	○	○ <sup>2</sup> <sub>△1</sub>	△	○	×	×	○	×	×	○	
小金井市印鑑条例の一部改正について	総	印鑑登録事務の電子計算機による運用に係わる規定の整備を図るもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
小金井市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の一部改正について	ごみ特	社会福祉、教育事業を行う事務所から排出される粗大ごみを新たに収集するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
損害賠償の額を定め、和解することについて	総	ごみ収集車による事故の損害を賠償するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
損害賠償の額を定め、和解することについて	総	ごみ収集車による事故の損害を賠償するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
損害賠償の額を定め、和解することについて	総	ごみ収集車による事故の損害を賠償するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成7年12月に小金井市職員に支給する期末手当及び勤勉手当に関する条例の制定について	即決	経済情勢等の諸条件を勘案し措置するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成8年3月に特別職の職員に支給する期末手当に関する条例の制定について	総	国及び他の地方公共団体との均衡を図るもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成8年3月に小金井市教育委員会教育長に支給する期末手当に関する条例の制定について	総	国及び他の地方公共団体との均衡を図るもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成8年3月に小金井市議会の議員に支給する期末手当に関する条例の制定について	総	国及び他の地方公共団体との均衡を図るもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
小金井市議会議員の政治倫理に関する条例	即決	小金井市議会議員の政治倫理に関する規範を定めるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
聴覚障害者のために市内の駅や病院に電光掲示板の設置を求める陳情書	厚	聴覚障害者のために市内施設に電光掲示板の設置を求めるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
震災につよいまちづくりを求める陳情書	総	震災に強いまちづくりを求めるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
前原3丁目いちょう子ども広場の確保に関する陳情書	建	前原町3丁目にあるいちょう広場の確保を市に求めるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
武蔵小金井駅南口交番の存続を求める意見書や、都知事並びに警視總監あて送付していただくことをお願いする陳情書	建	武蔵小金井駅南口交番の存続を求める意見書や、都知事並びに警視總監あて送付していただくことをお願いする陳情書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

取り下げ

### 請願・陳情の執行・処理結果

議会が採択した請願・陳情を市長等が願意にそって執行・処理した旨の報告がありましたので、その内容を掲載します。

#### ▼7陳情第17号 栗山公園の改善に関する陳情書

他の公園砂場を含め、順次巡回のうえ補充していく。外便所については、人目への取替等については、利用者の協力を得て行ったが、来年度予算のなかで検討していきたい。砂場の砂については補充した。以降

### 常任委員会 特別委員会 先進市を視察

常任委員会及び特別委員会が、閉会中に先進市を次のとおり視察しました。

建設委員会 (8月3日・4日) 総務委員会 (8月31日・9月1日)

視察先及び視察項目  
○静岡県焼津市  
○静水公園について  
○愛知県豊橋市  
○地下駐輪場及び街路樹について

厚生文教委員会 (8月31日・9月1日) ごみ問題対策特別委員会 (10月31日・11月1日)

視察先及び視察項目  
○新潟県大和町立ゆきぐに大和総合病院  
○医療・保健・福祉の一本化の成果  
○群馬県前橋市  
○高齢者福祉施策、障害者福祉施策、生涯学習について

視察先及び視察項目  
○南砺リサイクルセンター(富山県福光町内)  
○リサイクル施設の状況(可燃ごみの資源化)  
○岐阜県可児市  
○ごみ行政について(生ごみ堆肥化について)

視察先及び視察項目  
○大阪府大阪市  
○土地区画整理事業及び鉄道高架化事業について(三國駅周辺)  
○大阪府京大津市  
○再開発事業について(泉大津駅東地区)

視察先及び視察項目  
○大阪府大阪市  
○土地区画整理事業及び鉄道高架化事業について(三國駅周辺)  
○大阪府京大津市  
○再開発事業について(泉大津駅東地区)

視察先及び視察項目  
○大阪府大阪市  
○土地区画整理事業及び鉄道高架化事業について(三國駅周辺)  
○大阪府京大津市  
○再開発事業について(泉大津駅東地区)

視察先及び視察項目  
○大阪府大阪市  
○土地区画整理事業及び鉄道高架化事業について(三國駅周辺)  
○大阪府京大津市  
○再開発事業について(泉大津駅東地区)

### 閉会中の委員会日程と引き続き審査する案件

#### 行財政問題調査特別委員会 2月2日(金)

- ▶行財政再建に関する諸問題に係る調査
- ▶職員削減計画の見通しがたつまで欠員の不補充を貫くことを求める陳情書

#### 建設委員会 2月6日(火)

- ▶都住宅供給公社小金井貫井団地西側住民の交通便利を確保するための陳情書
- ▶市道路新設計画に関する陳情書
- ▶駐輪場使用料の「学生割引制度」導入に関する陳情書
- ▶栗山公園往復バスの運行改善を求める陳情書
- ▶東大通り(都道247号)の早期拡幅を求める陳情書

#### 厚生文教委員会 2月7日(水)

- ▶小金井保健所の存続を働きかけていただく請願書
- ▶難病者福祉の向上をめざす請願書
- ▶知的障害者のための法内施設設置を求める請願書
- ▶小金井市立小・中学校施設の耐震診断と補強の実施を求める陳情書
- ▶都立小金井保健所の存続を求める陳情書
- ▶小金井市の精神保健福祉に関する陳情書
- ▶さくら保育園での延長保育の実施を求める陳情書
- ▶子どもたちの豊かな放課後の生活を保障する学童保育施設の拡充を求める陳情書

#### 総務委員会 2月9日(木)

- ▶小金井市行政手続条例の制定について
- ▶小金井市役所北町分室移転促進に関し、具体的な見直し及び敷地の見直しを要求する事に関する陳情書
- ▶公共工事における末端の賃金・単価の改善を求める陳情書

▶調布飛行場の不定期航空路線に特別有視界飛行方式を導入することに強く反対し、その趣旨の意見書を東京都に提出することを求める陳情書

▶調布飛行場の不定期航空路線に特別有視界飛行方式を導入することに強く反対し、その点に関する協力を求める要望書を三鷹市に提出することを求める陳情書

▶調布飛行場の不定期航空路線に特別有視界飛行方式を導入することに強く反対し、その点に関する協力を求める要望書を調布市に提出することを求める陳情書

▶調布飛行場の不定期航空路線に特別有視界飛行方式を導入することに強く反対し、その点に関する協力を求める要望書を府中市に提出することを求める陳情書

▶行政手続条例(案)に市民参加条目的性格を付与していただくことを求める陳情書

#### ごみ問題対策特別委員会 2月21日(水)

- ▶ごみ減量対策及び終末処理に係る諸問題の調査
- ▶土地取用法に基づく「日の出町第二処分場予定地の事業認定申請」の取下げを処分組合に働きかける陳情書

#### 議会運営委員会 2月26日(月)

- ①次期定例会(臨時会を含む)の会期及び会議日割等、議会運営に関する調査
- ②議会の会議規則、委員会条例等に関する調査
- ③議会運営に関する議長の諮問事項について

#### 駅周辺整備・中央線立体化問題調査特別委員会

閉会中の日程はありません  
▶中央線連続立体交差化、南北交通解消及び駅周辺開発に係る諸問題の調査



建設委員会視察  
(焼津市親水公園にて)



総務委員会視察  
(高槻市にて)



厚生文教委員会視察  
(ゆきぐに総合病院にて)

**おわびと訂正**  
議会だより第159号7ページの議案・請願・陳情の審議結果の表中、隣地「ネオハイツ武蔵小金井」の建設に伴う市道531号線の拡幅に関する陳情書の説明のなかで、「1.5mの歩道を供出を求めるもの」とあるのは、「1.5mの供出を求めるもの」の誤りでした。おわびし訂正します。

次の市議会定例会は、  
2月28日から開催予定です。

### 編集後記

小金井市民の世論政治を形成するためには、議会での各議員の言動・賛否の態度を「早く・正しく」市民に伝えることが大切です。特に「早く」という点で、一刻も早く改善したいと思っています。  
冬ざれた木立や、町並が染絵のようになるところ、朝夕の空の色が美しく変化します。新年度予算編成の時期、少しの期待と、大いなる不安を持つ。今日、この頃です。  
(和田(好)記)